

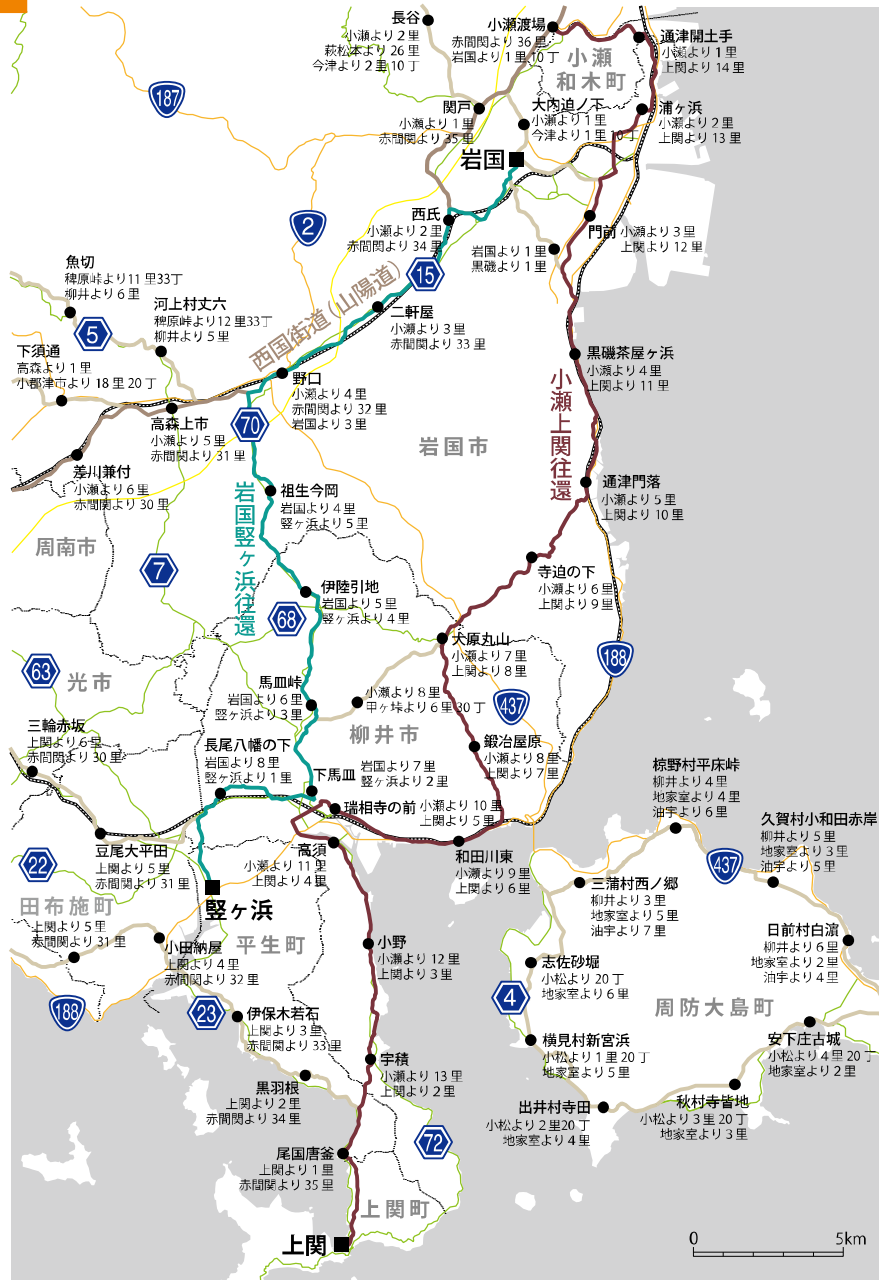


柳井にっぽん晴れ街道

# 柳井にっぽん晴れ街道 ブランド力向上プロジェクト

柳井にっぽん晴れ街道協議会

# 柳井につぽん晴れ街道



## 活動の舞台

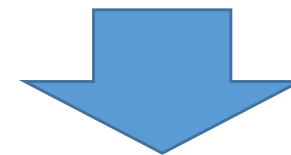
小瀬上関往還

全長60kmのうち28km

岩国豎ヶ浜往還

全長36kmのうち16km

全長44km



柳井につぽん晴れ街道  
(夢街道ルネサンス認定)

## 柳井にっぽん晴れ街道協議会の活動

恵まれた気候風土と歴史が育んだ柳井地域の街道筋にある地域資源を生かした魅力ある地域づくりを行うことを目的に、以下の活動を行っている。

- 柳井地域に所在する街道の整備、維持及び活用
- 街道沿線の各地域の連携、交流
- 街道沿線の各地域の取組、魅力やイベントなどの情報共有及び情報発信
- その他、協議会の目的の達成に必要な事業



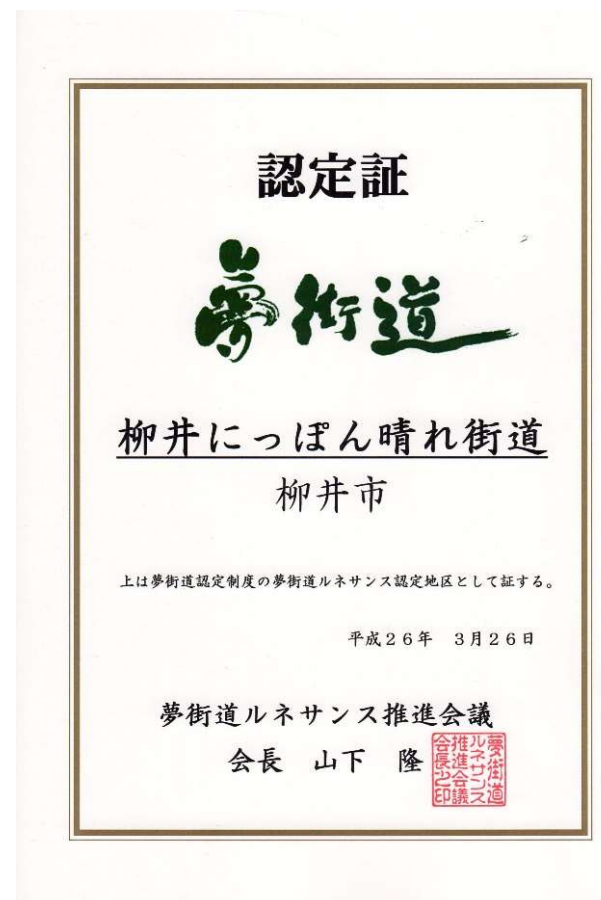
# 柳井につぽん晴れ街道協議会の会員

- 街道沿線の地域づくり活動を主体とする11団体
- 市内外の地域活動やウォーキングに関わる26個人



 柳井にっぽん晴れ街道

# 夢街道ルネサンス認定



2014(平成26)年6月19日、認定証授与式に出席

# 柳井市地域ブランドの認証



2020(令和2)年10月22日、認証書授与式に出席

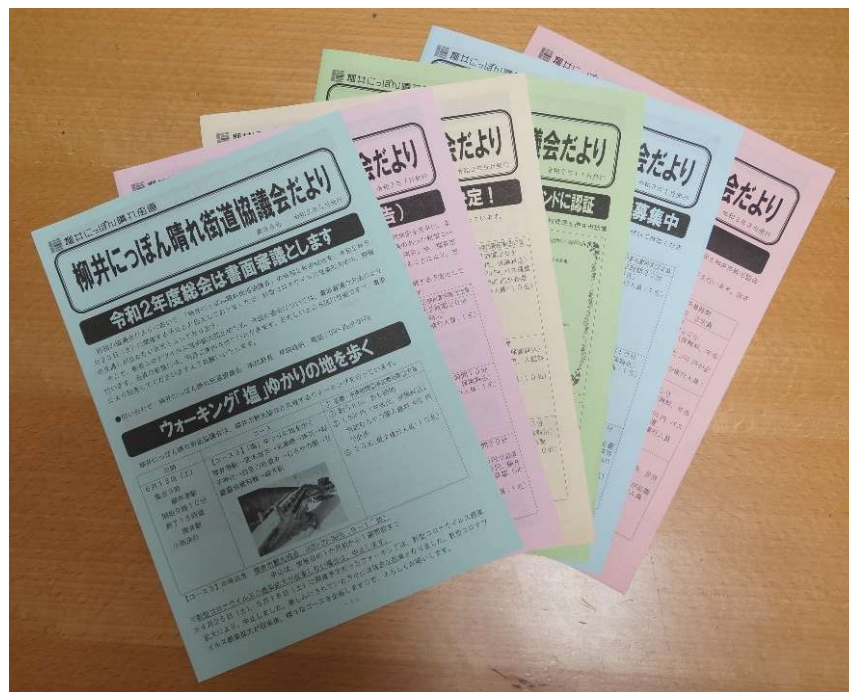
# 「古地図を片手に街道歩き」に 使用するマップの作成

- 「遠崎・阿月」「大畠」  
「日積」を作成。
- ウォーキングを10～3月に実施。



# 「柳井にっぽん晴れ街道協議会 だより」の作成、配布

- 平成26年7月号から、奇数月に発行。
- 令和7年5月、第66号を発行。



## 解決したい課題(短期)

街道についての問い合わせが増加



街道そのものや、地域の魅力を地域内外に効果的に伝えていきたい

### ①パンフレット・マップの作成

仮作成した原稿をもとに、数日に分けて歩き、街道の魅力を掘りおこし、改善しながら本作成に取り組む。

### ②ホームページの充実

令和4年2月に開設したホームページを、より充実したものにする。



## 解決したい課題(長期)

- 協議会を構成する団体等や、街道沿線の住民が、地域に誇りを持てるようにしたい。
- 魅力を伝える人や、街道案内人を育てていきたい。



## 事業目的

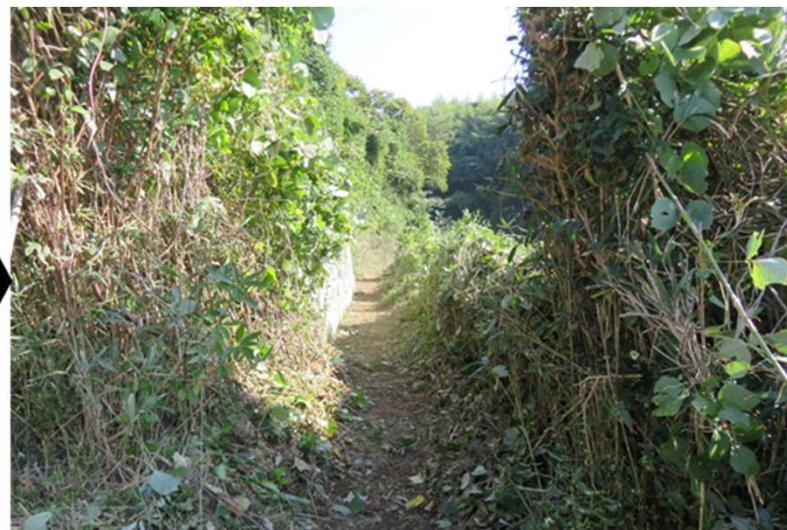
- 2014年(平成26年)3月に「柳井につぽん晴れ街道協議会」を設立。街道沿線の11団体、26個人で構成。
- 白壁の町並みや明治維新の史跡をはじめ、多くの地域資源があり、地区住民の生活道路として親しまれている。



- 「柳井につぽん晴れ街道」のブランド力を向上させるための環境整備を行うことを目的とする。



# 街道の整備



# 「古地図を片手に街道歩き」等 ウォーキングの実施



# ガイド本の出版

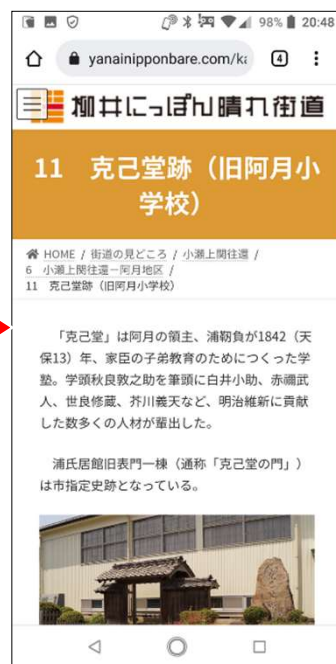
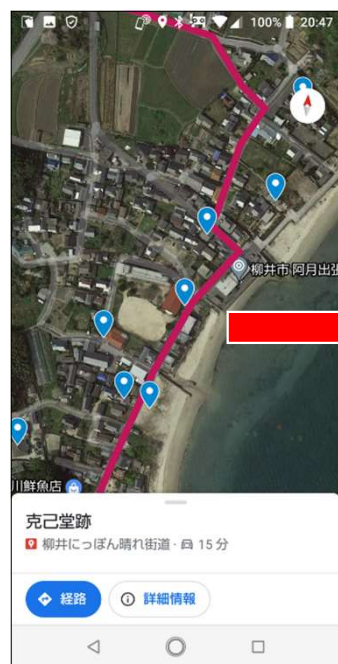


- 2017(平成29)年5月発行。
- B5、148ページ。
- クラウドファンディングで資金の一部を確保
- 1,500冊印刷、うち約200冊は小中学校、近隣図書館等へ寄贈。
- 残り約1,300冊は完売。

## ホームページ作成

- 2021年9月から試験公開、2022年2月から正式公開。

<https://yanainipponbare.com>

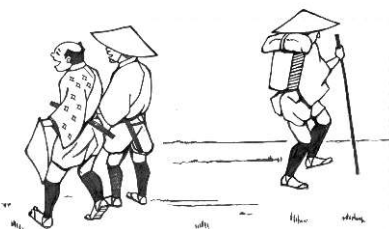


# 街道の位置・概要と、HPにリンクするQRコードを掲載したプレートの設置 (2023年度)

県指定有形民俗文化財  
「むろやの園」そばの  
街道沿いに設置



「柳井につぼん晴れ街道」は  
柳井市内を通る江戸期の2つの街道  
(小瀬上関往還・岩国堅ヶ浜往還)  
から構成されています



街道沿線の情報を掲載しています



柳井につぼん晴れ街道協議会HP  
<https://yanainipponbare.com>

助成支援・(一社)中国建設弘済会



柳井にっぽん晴れ街道

## 街道マップの作成(2023年度～)

- 地図を試作し、アンケートを実施
- ウォーキングの参加者54名から回答

地図作成に関するアンケート

柳井にっぽん晴れ街道協議会

今後の地図作成の参考とするため、アンケートにご協力をお願いいたします。

1. 年齢 ( ) 歳代

2. 性別 ( ) 男性 ( ) 女性 ( ) その他

3. 地図の大きさについて(今回はA3にしています)

( ) A3がよい ( ) A4がよい ( ) その他 ( )

4. 地図の折り方について(今回は2つ折りにしています)

( ) 折らない方がよい ( ) 2つ折りがよい ( ) 3つ折りがよい

( ) 4つ折りがよい ( ) 蛇腹折りがよい ( ) その他 ( )

5. 地図の縮尺(今回は2万分1にしています)

- 地図の大きさはA3で2つ折りとする。
- 地図の縮尺は2万分の1で、一部拡大図を挿入する。
- 文字の大きさは8ポイントより大きくする。
- 文字は手がきではなくパソコンで打ったものとする。
- 地図は手がきではなくパソコンでつくったものとする。
- 等高線は10m間隔とする。
- 地形の陰影をつける。
- 柳井市の部分は、国土地理院の地図ではなく、柳井市都市計画図を使用する。



# 柳井にっぽん晴れ街道

## 街道マップの作成(2023年度)



### ●旅の様子～岩国領主が日積を通る～

岩国領主7代吉川経倫は、天明6年(1786年)閏10月27日に萩からの帰途、およそ360人余のお供を連れて柳井津に入り、瑞相寺(現：柳井市柳井津)で2泊しました。お供は付近の住宅に分かれて泊まりました。同年閏10月29日、瑞相寺を午後1時頃に出発し、江ノ浦(現：柳井港あたり)から船に乗って大畠瀬戸へ進みましたが、北東の風が強く吹き出したため、船は大畠へ戻り、午後6時頃から船の桃灯(ちようちん)で日積を通過(岩国市)通津へ午後11時頃到着。海より(岩国市)今津へ到着しました。

夫が九ツ半時御機嫌宜御出駕候は、遊候て、江ノ浦より御船二隻召、沙間宜敷候得、瀬戸迄御船参候處、北東風強く吹出候故、御船大畠へ被し、戻、最早暮六ツ相成候故、御船桃灯二日積通にて通津へ夜四ツ半時御着の由、御止宿山口屋敷左衛門所へ被遊御入、海々今津へ御着にて御茶屋二被遊御一宿候、瑞相寺文書「御止宿之記」より。

### ●「古地図を片手に、まちを歩こう。～日積コース」に参加しよう！

古地図パンフレットを片手に、由宇峠付近から文殊堂までの小瀬上関往還を歩きます。この区間は、往還がほぼ原形を残し、沿線には火伏神野野岩、馬頭観音、一里塚跡などの見どころが多数あります。スマートフォンで古地図を見ながら歩くこともできます。※日程、コースは、柳井にっぽん晴れ街道協議会ホームページにて確認してください。



享保増補村記附図(日積大原付近)(岩国徴古館所蔵)

### ●公共交通アクセス

- ①JR山陽線由宇駅から「笠塚カープ練習場前」行き防長バスに乗車約16分、「大原」バス停下車後北へ約100m。土曜日は一部ジャンボタクシーによる運行。日曜日、祝日は一部運休あり。
- ②JR山陽線大畠駅から瀬戸山道を西へ約800m進み、石神川を渡ると、小瀬上関往還に合流。

制作：柳井にっぽん晴れ街道協議会  
https://yanaiipponbare.com/  
info@yanaiipponbare.com  
助成支援：(一社)中国建設弘済会  
2024.2 作成



### 柳井にっぽん晴れ街道



小瀬上関往還(日積大原)

## 小瀬上関往還 街道マップ(日積～大畠)

### ●この区間のポイント～原形を残す区間が多い～

日積地区では、明治30年代に道路が再編整備されたため、往還の原形を多く残しています。沿線には、瑞雲寺や大内氏代官屋敷跡、小国茶臼山の古戦場など、大内氏ゆかりの史跡が数多く残っています。



①由宇峠西側の往還  
礫石山と三ヶ岳が見える



②大原の往還  
9月にはヒガンバナが咲く



③東宮ヶ峠の道しるべ  
玖珂へ行く往還との分かれ道



④榎ヶ峠近くの往還  
現在は竹林となっているが、かつては棚田や段々畑が広がっていたと思われる



⑤鍛冶屋原一里塚跡近くの往還



※マップに記した地点の詳細情報は、柳井にっぽん晴れ街道協議会ホームページをご覧ください。

## 小瀬上関往還 街道マップ(日積～大畠)



柳井にっぽん晴れ街道

# 街道マップの作成(2023年度)



## ●旅の様子～修験者野田泉光院の場合～

日向国(宮崎県)佐土原の修験者野田泉光院は、文化9年(1812年)から6年余り、諸国の名山霊跡を巡拝していますが、文化10年(1813年)11月から翌年3月にかけて、赤間関(下関)ー舟木(宇部)ー萩ー山口ー秋穂ー下松ー室津ー柳井ー岩国と旅しています。

文化11年(1814年)2月21日、平生から室津へ向かっていますが、「基道悪し」と評しています。

23日の昼に室津を出て、オグニ村(現:平生町)に泊まっています。翌24日、峠を越えて魚の庄(伊保庄)に出ています。当時、阿月は伊保庄の一部を構成していました。

## ●「古地図を片手に、まちを歩こう。」 ～阿月コース」に参加しよう！

古地図パンフレットを片手に、柳井医療センターから阿月トンネル手前までの小瀬上関往還を歩きます。沿線には日露戦役凱旋門や克己堂跡などの見どころが多数あります。スマートフォンで古地図を見ながら歩くことができます。

※日程、コースは、柳井にっぽん晴れ街道協議会ホームページにて確認ください。



## ●公共交通アクセス

- ①JR山陽線柳井駅から「柳井医療センター前」行き防長バスに乗り約18分、終点下車、徒歩約400m。
- ②JR山陽線柳井駅から「上関」行き防長バスに乗り約35～42分、「尾国」バス停で下車し、徒歩1.1kmで尾国峠に到着します。日曜・祝日以外は「志田」バス停から上関町営バスに乗り換えて「柳井医療センター」に行くこともできます。
- ③JR山陽線柳井駅から「上関」行き防長バスに乗り約44～51分、「道の駅上関海峡」バス停から「大津」行き上関町営バスに乗り換え約11分、終点で下車し、徒歩1.6kmで池の浦道路公園に到着します。

制作: 柳井にっぽん晴れ街道協議会  
https://yanainipponbare.com/  
info@yanainipponbare.com  
助成支援: (一社) 中国建設弘済会



## 小瀬上関往還 街道マップ(阿月～尾国)

### ●この区間のポイント～明治維新ゆかりの地や源平合戦ゆかりの地を楽しめる～

阿月地区の小瀬上関往還沿線では、克己堂跡をはじめ、明治維新ゆかりの地をたどることができます。阿月南部では、脇往還の相ノ浦枝往還とともに、勝負ヶ道、相の浦の石礫、池の浦の古戦場跡など、源平合戦ゆかりの地を楽しめます。



①日露戦役凱旋門  
ここが伊保庄と阿月の境



③阿月神明祭(2月11日開催)  
国の重要無形民俗文化財



⑤宇横の小瀬上関往還  
早乙女の悲しい伝説が残る



②克己堂跡  
明治維新に貢献した数多くの  
人材が輩出



④長崎の峠越え  
墓地の険しい坂を登る



⑥宇横南部の小瀬上関往還  
大規模改築のため進めない

※マップに記した地点の詳細情報は、柳井にっぽん晴れ街道協議会ホームページをご覧ください。

## 小瀬上関往還 街道マップ(阿月～尾国)



柳井にっぽん晴れ街道

# 街道マップの作成(2024年度)



## 小瀬上関往還 街道マップ (柳井港周辺)

●「古地図を片手に、まちを歩こう。～遠崎コース」に参加しよう！

次の2つの絵図は、上が享保期(江戸時代中期)のもの、下が慶応期(江戸時代末期)のもの。東側に通っているのは小瀬上関往還です。主な変化として、沖に宮本塩浜ができたこと、江戸橋の町並みが形成されたこと、遠崎に船着場ができたことが挙げられます。「古地図を片手に、まちを歩こう。～遠崎コース」では、掲載した絵図とは異なる古地図パンフレットを片手に、柳井港駅から清狂草堂までの小瀬上関往還を歩きます。スマートフォンで古地図を見ながら歩くこともできます。

※日程、コースは、柳井にっぽん晴れ街道協議会ホームページにて確認してください。



●公共交通アクセス

JR山陽線柳井港駅下車、駅を出て目の前が小瀬上関往還です。



柳井港駅から街道沿線の情報をご覧ください

制作：柳井にっぽん晴れ街道協議会  
https://yanaginipponbare.com/  
info@yanaginipponbare.com

助成支援：(一社) 中国建設弘済会

2025.2作成

柳井にっぽん晴れ街道協議会HP QRコード



## 小瀬上関往還 街道マップ(柳井港周辺)

●この区間のポイント～明治維新かきりの地や国木田独歩ゆかりの地を楽しめる～  
遠崎地区の小瀬上関往還沿線では、清狂草堂をはじめ、明治維新ゆかりの地をたどることができます。柳井港周辺では、琴石山麓や塩坂屋など、国木田独歩ゆかりの地を楽しめます。



※マップに記した地点の詳細情報は、柳井にっぽん晴れ街道協議会ホームページをご覧ください。

A3 2つ折り  
表紙は街道沿線の資源紹介  
裏表紙は古地図の掲載



柳井にっぽん晴れ街道

# 柳井港駅前看板設置(2024年度)



看板面の大きさ  
縦約120cm  
横約200cm

街道協議会作図





# 柳井港駅前看板(2024年度設置)

# 柳井にっぽん晴れ街道 小瀬上関往還 街道マップ(柳井港周辺)

## 小瀬上関往還

Oze-Kaminoseki Road

小瀬(岩国市)から栃木、今津、遠浦、白飯、大島、雄略、柳井、伊佐庄、岡月、長尾、室津を経由して上関を結ぶ全長約15里(約60km)の街道です。  
柳井市内には、岩国市から平生町駅付近までの「岩国路」が残り、「お通り」と呼ばれています。柳井市内の部分は、「柳井にっぽん晴れ街道」として「夢街道ルネサンス」に設定されています。

## 国木田独歩やかりの地

Areas associated with Doppo Kunikida

明治の文豪国木田独歩(1871~1908年)は、20歳前後の多岐な時期を柳井地域で過ごしました。  
1894年(明治27年)に、三角峠建造所だった墓苑地の新築の建物で家来と過ごしました。ここで過ごした快楽を自叙伝、後に作品「墓土編」につづらねました。  
また、独歩の日記「歌かざるの記」に、柳井港から茅石山麓を縦断しと数歩した記述があります。

## 柳井茶臼山古墳(国指定史跡)

Yanai Chausuyama Kofun Tumulus

4世紀末から5世紀初めにつくられた、全長約90mの前方後円墳です。  
1892(明治25)年に2人の少年が発見し、その後発見された卑弥邪の埴輪群(大型)は直径44.8cmもありました。  
現在は「茶臼山古墳歴史広場の広さ」として整備されています。後円部遺跡からの堀めぐり、資料館で出土品を見ることが出来ます。



柳井にっぽん晴れ街道

# 絵はがきの撮影地を訪ねる ウォーキングの実施(2024年度)



絵葉書と当時の地図を  
掲載したA3表裏の  
試作版を作成し、  
ウォーキング参加者に  
配布





# 柳井にっぽん晴れ街道

## 街道パネル展の実施(2023・24年度)

「柳井にっぽん晴れ街道」夢街道ルネサンス認定10周年記念企画

### 街道パネル展inやない

2024年12月8日(日)~22日(日)  
やない西蔵  
(9~17時、最終日は15時まで、火曜休館)

- 柳井にっぽん晴れ街道協議会の活動についてのパネル展示
- 街道の位置や、街道沿線の地域資源を示す地図の展示
- 明治後期~昭和初期に流行した絵はがきの展示
- 山口県内の「夢街道ルネサンス」、「日本風景街道」のパネル展示
- 各種パンフレットの展示、配布

※柳井市内を通る江戸期の2つの街道  
(小瀬上関往還・岩国堅ヶ浜往還)を  
「柳井にっぽん晴れ街道」と名付けています。

主催：柳井にっぽん晴れ街道協議会  
後援：柳井市、柳井市教育委員会、柳井文化連盟

問い合わせ  
TEL 090-7509-3163  
Email info@yanainipponbare.com  
HP <https://yanainipponbare.com/>



### 陰影の採用

開催期間

2023.12.4~24

2024.12.8~22

2025.12.7~2026.1.12(予定)

柳井にっぽん晴れ街道  
小瀬上関往還 岩国堅ヶ浜往還 位置図  
作成：柳井にっぽん晴れ街道協議会



協成支援・(一社) 中国建設弘済会

地図の陰影は、国土院「地形データ」を加工して掲載しています



# 柳井につぼん晴れ街道

## 街道パネル展の実施(2023年度)



- A1サイズのパネルを12枚作成
- ・街道協議会の活動内容(10枚)
  - ・街道の地図(2枚)

**柳井につぼん晴れ街道**

### 柳井につぼん晴れ街道とは

柳井市内には、江戸時代の主要な街道として、岩国市小瀬と上関を結ぶ「小瀬上関往還」(全長約60km)と、岩国市の錦帯橋のあたりから平生町豊ヶ浜を結ぶ「岩国豊ヶ浜往還」(全長約36km)が通っていました。

全国でも屈指の日照時間を誇り、温暖多日照で穏やかな気候風土に恵まれている柳井地域にちなみ、この2つの街道のうち、柳井市内を通る街道(延長約44km)を「柳井につぼん晴れ街道」と名付けました。

江戸時代には、岩国領主吉川氏の巡見や、司馬江漢などの旅の経路として使われるとともに、内陸の村々から港への農産物の輸送に欠かせない道でした。現在では大部分が生活道として使われています。

街道沿線には、古市・金屋の町並み、大畠の町並みなどの古い町並みや、清狂草堂や克己堂などの明治維新関連の史跡など、多くの歴史的資源があり、古くから繁栄してきた柳井の根幹をなす道として重要な役割を果たしていました。

2014年(平成26年)3月に「柳井につぼん晴れ街道協議会」を設立し、柳井地域を通る街道を活用した地域づくりを目的に活動を始めました。

※このポスターの作成にあたっては、一般社団法人中国建設弘済会の助成支援を受けています。



無名の街道に、光を当てる。

A1サイズパネル(サンプル)

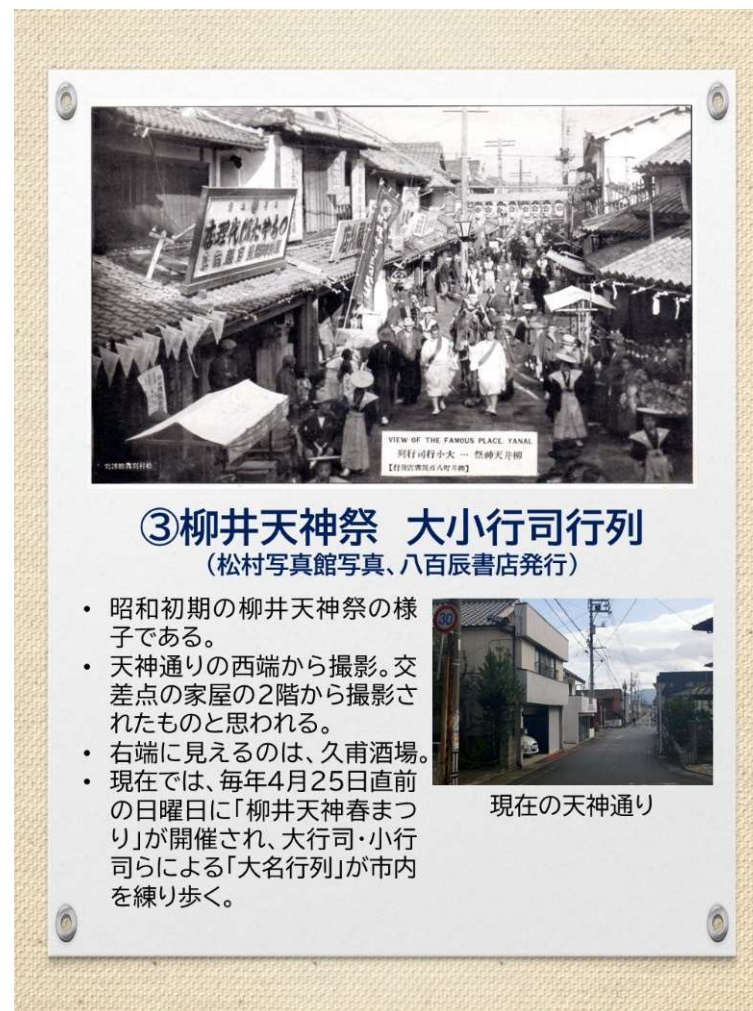


柳井にっぽん晴れ街道

# 街道パネル展の実施(2024年度)



A3サイズのパネルを68枚作成  
明治～昭和初期の絵葉書と  
現在の写真、説明を記載



A3サイズパネル(サンプル)

## 事業実施で得られた効果

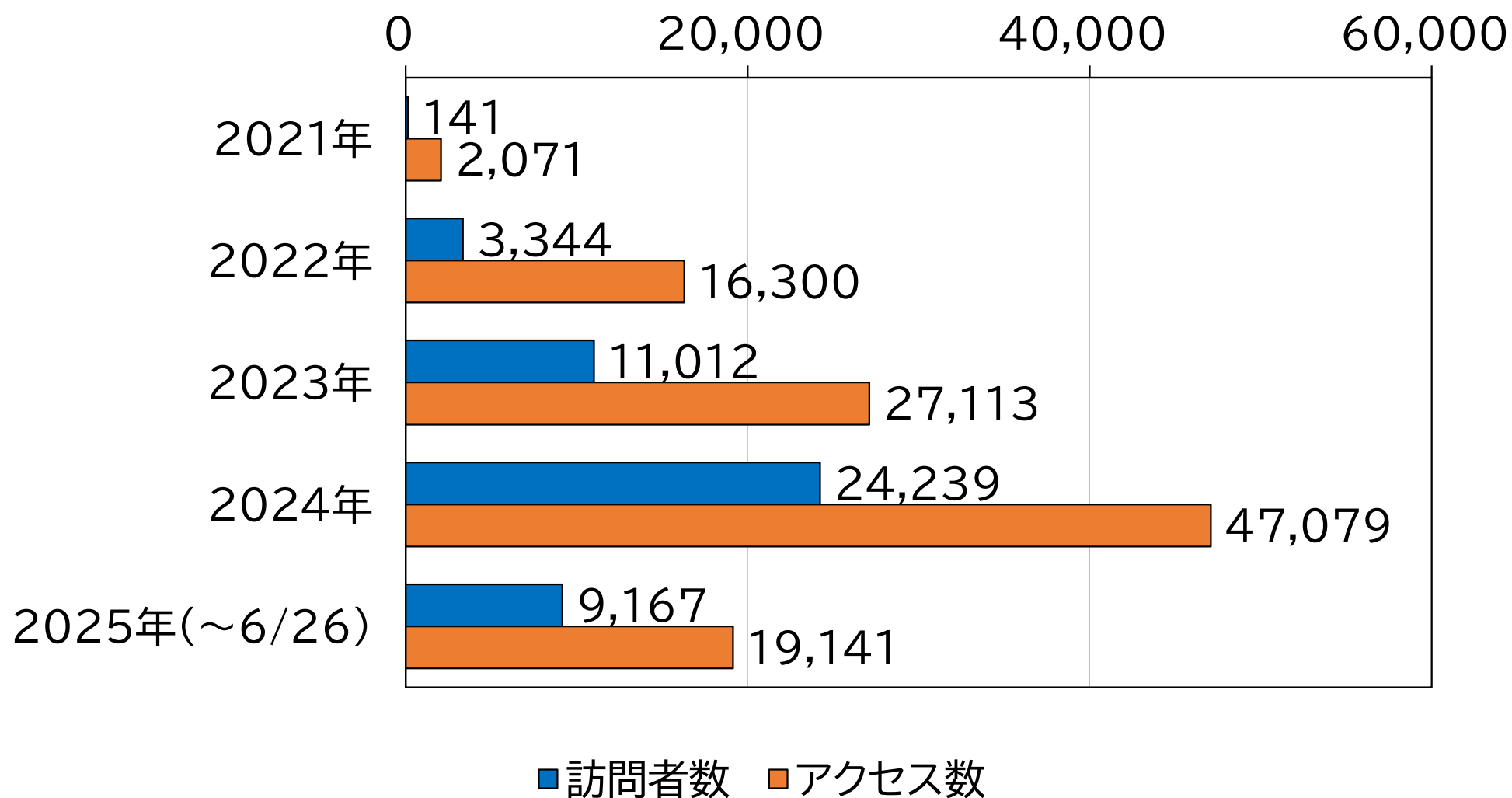
- 来訪者や住民に「柳井につぽん晴れ街道」の認知度向上や意識向上につながった。
- 住民が誇りを持って楽しく生活できるようになる基礎をつくることができた。
- 住民のコミュニケーションが深まり、市内外の連携強化につながった。





柳井にっぽん晴れ街道

## ホームページアクセス状況



## 今後の活動予定(2025年度)

- 期待の高い残りの地域のマップを完成させ、ウォーキングを実施する。
- 広域を対象とした街道マップを作成する。
- 街道の看板を1基設置する。
- 街道に関する魅力的なパネルを作成し、やない西藏で開催する街道パネル展(2025年12月7日～2026年1月12日予定)にて展示する。





柳井にっぽん晴れ街道

**ご清聴ありがとうございました**